



# FRIENDS

山梨県立かえで支援学校相談・支援部通信 第91号〈令和8年4月発行〉

♪「フレンズ」は、かえで支援学校の校歌(杉本竜一氏作)です。本校HPでお聴きください。

## 御挨拶

校長 深澤 和仁

かえで支援学校は、甲府市、山梨市、笛吹市、甲州市及び中央市の一部（旧豊富村）を学区とし、知的障害を主障害とする児童生徒を対象とした、小・中学部、高等部を設置する特別支援学校です。

近年、本校の児童生徒数は増加傾向にあり、令和8年度には県内最大となる283人が在籍しています。児童生徒数の増加に伴い校内の教室不足が深刻となり、特別教室を普通教室として転用するなどの対応を行っている状況です。また、これまで高等部の生徒数が多い状況でしたが、近年は特に小学部の児童数が増加しています。県全体では児童生徒数が減少する中であっても、特別支援学校への就学を希望する児童生徒は増加しており、今後、入学してくる全ての児童生徒にとって好ましい教育環境を十分に確保できるか、課題として認識しております。

一方で、「インクルーシブ教育システムの構築」という視点も引き続き重要です。国においては、小・中学校を中心に、障害のある子供と障害のない子供が可能な限り共に過ごすための条件整備と、一人ひとりの教育的ニーズに応じた多様な学びの場の整備を両輪として取組が進められてきました。今後も、この考え方を大切にしながら教育を進めていく必要があると考えています。

このような状況を踏まえ、本校相談・支援部では、適切な学びの場を検討する就学相談・教育相談に力点を置くとともに、以下の取組を一層充実させてまいります。関係者の皆様におかれましては、御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

### 【就学・転入学に係る教育相談】

本校への就学や転入学を希望される方を対象に、教育相談を実施します。学校見学等を通して、対象となる児童生徒にとって適切な学びの場であるかを、保護者・本人とともに検討していただきます。市町村教育委員会等の関係者にも同行いただくことで、より効果的な相談となります。

### 【特別支援学校のセンター的機能】

特別支援学校としての専門性を生かし、学区内（中央市旧豊富村を除く）の小学校・中学校・高等学校を対象に、障害のある児童生徒への支援を積極的に行います。通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒を含め、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を提供します。支援を希望される場合は、本校相談・支援部まで御連絡ください。

なお、必要に応じて、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、視能訓練士、歩行訓練士、心理士等の外部専門家の帯同も可能です。



今年度もよろしく  
お願いします。

◇本校の「相談・支援部」担当です◇

保坂 沙織 手塚 眞由子 渡邊 里 小宮山 莉央